

商工連プラザ

2013年
1月号
Vol.309

Linkage Of 27 Shokokais

編集／発行 東京都商工会連合会

〒196-0033 東京都昭島市東町3-6-1 産業サポートスクエア・TAMA

TEL:042-500-1140 FAX:042-500-1421

URL:<http://www.shokokai-tokyo.or.jp/>

E-mail:rengokai@shokokai-tokyo.or.jp

新年のご挨拶

東京都商工会連合会

会長 村越 政雄



平成二十五年の年頭を迎え、皆様に謹んで新春のお慶びを申し上げます。

我が国経済は、長引くデフレと超円高による停滞、遅々として進まない震災復興に電力エネルギー問題、さらに少子高齢化による労働人口の減少や海外の欧州財政危機などにより、依然として厳しい状況下に置かれています。

中小・小規模企業の経営環境も、電力料金の値上げに中小企業金融円滑化法最終延長終了による資金繰りの悪化懸念などこれまでにならぬ苦境にあります。

一方、多摩と島嶼地域の商工会でも、中心部と周辺部の格差拡大、高齢化・過疎化、大型店舗や専門店の出店による競合激化、産業空洞化懸念などから商工業者の廃業など会員の減少が続いています。また、中小企業経営力強化支援法の施行により、専門性の高い中小・

小規模企業の支援事業を行う経営革新等支援機関が認定され、商工会以外にも経営相談の相手が増えるなど、中小・小規模企業の支援機関としての商工会の機能をより一層向上していかなければならなくなっています。

商工会連合会が多摩と島嶼地域の二十七商工会が、今以上に中小・小規模企業の経営者から選ばれ、現場の感性をくみ取った支援機関に変貌して行く事が重要です。

このため今年はこのような危機感を持ち、積極的に役員一体となって努力していく所存でございます。

最後に、本年が皆様にとりまして、良い年であることを祈念して、私の年頭のご挨拶といたします。



CONTENTS

- 平成25年 年頭所感 東京都産業労働局長 中西 充
- 27商工会長らの新年ご挨拶

- 全国から商工会関係者3千人が集まって中小・小規模企業の要望を決議 第52回商工会全国大会
- 瑞穂町商工会「瑞穂ファントム工場」、東久留米市商工会工業部会などが出展 「産業交流展2012」
- 2月8、9の両日に「第12回たま工業交流展」
- 多摩・島しょ地域のイベント 大特集Part48



平成二十五年 年頭所感



東京都産業労働局長
中西 充

新年を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年我が国の経済は、復興需要等を背景として、一時景気に持ち直しの動きが見られましたが、世界経済の減速等により、今後も予断を許さない状況が続いております。

都内中小企業を取り巻く環境も依然として厳しく、円高の長期化や国内需要の低迷に加え、電気料金の値上げに伴う生産コストの上昇など、経営への継続的な影響が懸念されております。

このため、都は、中小企業が着実に経営改善を進めていくことができるよう、公益財団法人東京都中小企業振興公社に総合相談窓口を設置し、中小企業診断士など専門家による無料のアドバイスを実施するほか、制度融資のメニューを新設・拡充し、経営改善に必要な資金調達を支援するなど、中小企業の資金繰りにも対応してまいります。また、昨年度より「中小企業向け電力自給型経営促進支援事業」を開始し、操業を続けながら、電気料金の負担軽減にもつながる節電の取組を行う中小企業を支援しております。

こうした中小企業の経営力強化に向けた取組に加えて、東京の強みである多種多様な産業とこれを支える高度な基盤技術を確保するため、ものづくり産業の集積を将来にわたり維持していくことも重要です。

このため、都では、今年度から「ものづくり産業集積強化支援事業」

により、成長企業の誘致に資する立地支援の充実や工場周辺に配慮した環境対策のハード整備などに取り組み区市町村の事業に対する支援を開始しました。

また、経営環境が厳しい中であっても、海外市場への進出や新製品の開発に成長機会を見出し、果敢に挑戦する中小企業を支援することも重要であると考えております。

そこで、都は、海外取引の経験豊富な商社OB等を海外販路ナビゲーターとして配置し、現地の市場動向や商慣習などについての確かなアドバイスをを行うとともに、中小企業の優れた商品を発掘し、専門商社を通じて現地取引先とのマッチングを実施するなど、海外市場への販路開拓の各段階に応じたきめ細かい支援を着実に進めております。加えて、海外展開を図る中小企業を支援するため、東京都知的財産総合センターにおいて、海外の知的財産制度に精通した専門家による相談への対応や、中小企業による外国特許出願等の経費を助成するなど、知的財産の保護・活用にに向けた取組を総合的に展開しております。

さらに、将来成長が期待される産業分野における技術開発の方向性を示し、東京が直面する諸課題への対応につなげる「都市課題解決のための技術戦略プログラム」事業を実施しております。24年度は「高度な防災都市」を重点戦略テーマと定め、試験研究機関である地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターなどとの連携を通じて技術開発や、中小企業の製品開発と事業化の支援を引き続き実施しております。

産業労働局では、今後とも様々な支援施策を展開し、中小企業の皆様への支援に万全を期することで、東京の産業を活性化させ、ひいては、日本全体にも活力を与えたいとの信念を持って東京の産業政策を推進してまいります。

最後に、都の産業労働施策へのご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご活躍、ご発展を祈念いたしまして年頭の挨拶とさせていただきます。

しあげます

くお願い申し上げます
2013年元旦 東京都商工会連合会



会長 込山 雄茂
国分寺市商工会(連合会理事)
「しつと丁寧に、確実に」



会長 佐藤 文典
三鷹商工会(連合会副会長)
「頼りにされる商工会を目指して」



会長 則竹 浩二
東久留米市商工会(連合会理事)
「創意工夫で新たな歩」



会長 山下 真一
福生市商工会(連合会理事)
「不言実行」



会長 天沼 武夫
瑞穂町商工会(連合会理事)
「町の発展、知恵の結集」



会長 浅沼 基
三宅村商工会(連合会監事)
「大きな苦難が人の真価をはかる」



謹んで年頭の御祝詞を申

地域商工業の発展に、より一層、邁進します 今後ともよろし

「」は今年に臨む一言



調布市商工会(連合会理事)
会長 **原島 芳一**
「温故知新」



大島町商工会(連合会オブザーバー)
会長 **鶴崎 勝彦**
「継続は力なり」



狛江市商工会(連合会副会長)
会長 **栗山 昇**
「継続は力なり」



西東京商工会(連合会理事)
会長 **海老澤 護**
「まちを元気に!!」



小金井市商工会(連合会会長)
会長 **村越 政雄**
「市民と農商工の融合で、
東京らしい近郊都市創り」



小平商工会(連合会理事)
会長 **猪熊 勇一**
「産業活性化に向け、
役職員」丸となり邁進します」



清瀬商工会(連合会監事)
会長 **田中 宏**
「団結と活性化」



日野市商工会(連合会理事)
会長 **佐藤 光弘**
「改革・前進」



羽村市商工会(連合会理事)
会長 **増田 一仁**
「連携」



稲城市商工会(連合会理事)
会長 **奈良部 義彦**
「希望的判断は絶対にならない」



八丈町商工会(連合会理事)
会長 **浅沼 孝彦**
「創業は易く守成は難し」



武蔵村山市商工会(連合会理事)
会長 **米原 義春**
「功績は部下に、責任はトップが」



東大和市商工会(連合会副会長)
会長 **加藤 政治**
「地域の信頼」



あきる野商工会(連合会副会長)
会長 **鶴田 和男**
「日々新たななり」



国立市商工会(連合会理事)
会長 **内山 健治**
「明日に向けて大きな飛躍」



東村山市商工会(連合会理事)
会長 **新義友**
「創意工夫」



東京都商工会連合会
専務理事 **長谷川 登**
「切り拓こう 地域社会を」



東京都商工会女性部連合会(連合会理事)
会長 **廣瀬 可世子**
「有言実行」



東京都商工会青年部連合会(連合会理事)
会長 **信山 重広**
「『百折不撓』大切な仲間と共に」



日の出町商工会(連合会理事)
会長 **清水 秀明**
「中小企業、地域産業の
未来を守る新たな施策提言」



小笠原村商工会(連合会オブザーバー)
会長 **安藤 光一**
「当り前のことを、普通にこなす」



神津島村商工会(連合会オブザーバー)
会長 **松江 雅彦**
「継続は力なり」



新島村商工会(連合会オブザーバー)
会長 **大沼 登良夫**
「獅子奮迅」



昭島市商工会(連合会理事)
会長 **平畑 文興**
「果敢な勇気と決断で、さらなる飛躍を！」

大会
決議

- 一、大型の景気対策の施行、中小・小規模企業対策の強化
- 一、東日本大震災被災地への支援及び原発事故の早期收拾
- 一、中小・小規模企業のための金融・税制・労働対策等の実施
- 一、地域コミュニティ維持活動等の推進・強化「まちづくり」への支援
- 一、巡回訪問の一層の推進を通じた商工会の支援機能の強化



民主、自民、公明の3党党首の出席があった「第52回全国大会」

大きな拍手を送り、全国から集まった商工会関係者三千人とともに要望の実

中小・小規模企業の要望を国の政治に訴え、実現を求める全国商工会連合会、都道府県商工会連合会、市町村商工会主催の「五十二回商工会全国大会」が十月二十二日、東京・神南のNHKホールで開かれ、「大型の景気対策の施行、中小・小規模企業対策の強化」など五項目を決議、国の施策に取り入れていくよう強く求めました。大会には当連合会、多摩、島しょ地域商工会からも会長、副会長、事務局長ら六十余人が参加、意見表明や決議に

全国から商工会関係者3000人が集まって中小・小規模企業の要望を決議
「大型の景気対策の施行、中小・小規模企業対策の強化」など5項目

現を訴えました。

来賓には野田佳彦首相、安倍晋三自民党総裁、山口那津男公明党代表、さらに、大勢の前衆議院議員、参議院議員、中小企業関係団体の会長らが顔を揃えました。

大会の冒頭、挨拶に立った石澤義文全国商工会連合会会長は東日本大震災被災地の一日も早い復興、厳しい経済環境を踏まえた、早急な大型の景気対策の断行、ドラスチックな思い切った商工会の改革を訴えました。

決議については中小・小規模対策の強化、東日本大震災被災地への支援、原発事故の早期收拾などを取り上げて意見を表明、これに拍手で賛同する形で行いました。野田総理、安倍総裁ら来賓は挨拶で中小・小規模企業が日本経済に欠かせない大切な存在であることを指摘、ともに歩んで行こうと呼び掛けました。



珍しさを求める来場者で賑わった全国物産展

日本各地の特色を生かした様々な物産品を全国に紹介をする全国商工会連合会主催の「地域力宣言2012 in ニッポン全国物産展」が十月二十三日から三日間、池袋サンシャインシティで開か

小笠原村商工会、新島村商工会などが出展
地域力宣言2012 in ニッポン全国物産展

大会ではこのほかに各種の表彰が行われました。経営改善優良事業に対する功労者表彰では次の方達が中小企業庁長官表彰、全国商工会連合会会長表彰を授与されました。

【中小企業庁長官表彰】優良商工会
あきる野商工会、役員功労者 鶴田和男
あきる野商工会会長、女性部功労者 赤松都八丈町商工会女性部部长

【全国商工会連合会会長表彰】役員功労者
（三鷹）渡辺和夫理事、渡邊和夫理事（小金井市）小美濃和夫理事、公平勝之理事（狛江市）沼倉松吉副会長、松坂良理事、松坂峯作理事、絹山孝一監事（調布市）瀧柳嘉市理事、久保田昌郎理事、原島

敬之理事、門馬光直理事、市瀬富三監事（東久留米市）則竹浩二会長、和氣幸博理事（東村山市）青柳和雄理事、安藤栄子監事（国立市）大和祥郎理事、速水成夫監事（あきる野）坂本恵司理事（武蔵村山市）米原義春会長、菊地茂理事、福島太郎監事（稲城市）池口雅之副会長、大野哲美理事、内山政男監事（瑞穂町）荻野昭夫理事、池田幸子理事（新島村）前田幸男理事、小池正理事、前田勝理事（神津島村）桜井基計理事、宮川良春理事（小笠原村）山田和子理事（日の出町）清水秀明会長、橋本力太郎副会長、高田博彦理事、三上優監事 青年部功労者 浅沼浩希三宅村青年部 副部长 女性部功労者 野本留美子 狛江市女性部部长、矢部久子 羽村市女性部部长 優良常勤役員 国立市 富安光次、吉原克哉 瀬戸緑

五十周年特別枠 瑞穂町商工会
（※地名のみは商工会名）

れ、小笠原村商工会、新島村商工会と武蔵村山市商工会会員の比留間製麺、狛江市商工会会員の菓匠志むららが、また、投票で人気を競う「ニッポン全国」当地おやつランキングにはあきる野商工会会員のいぶし庵が出店、特産品の紹介、販売に力を入れました。同展は全国最大級の物産展です。今回も全国から大よそ四百社が集まりました。

**瑞穂町商工会「瑞穂ファンダム工場」、東久留米市
商工会工業部会などが出展**

11月20日から3日間の「産業交流展2012」

首都圏に事業所がある中小企業が自慢の技術、製品、ビジネスモデルを展示・紹介し、取引・ネットワークを新たに作り、事業飛躍のキッカケにしてもらう、東京都、当連合会など主催の「産業交流展2012」が十一月二十日から三日間、東京ビッグサイト（東京国際展示場）で開かれ、「瑞穂ファンダム工場」（瑞穂町商工会）、東久留米市商工会工業部会、また、多くの商工会の会員企業が出展をしました。



様々な事業者の出展があった「産業交流展2012」の開会式

展をしました。展示会ではものづくり中小企業の技術力を実演で紹介する「ものづくり実演ゾーン」

同展示会は出展者が中小企業となる国内最大級の展示会で、十五回目となる今回は前回は四十七企業・団体を上回る九百四十三企業・団体が出展をしました。

クリエイティブ産業の魅力を発信する「クリエイティブ産業ゾーン」など四つの新設ゾーンを設け、魅力の発信に段と力を入れました。

初日の二十日は開会式が開かれ、開

**優秀賞にサトウ、竹ネイチャーアカデミー・小笠原
エコツーリズムリゾート**

24年度の「東京都経営革新優秀賞」

東京都は二十四年度の「東京都経営革新優秀賞」を決め、東京ビッグサイトで開かれた「産業交流展2012」で開催中日の二十一日に、中西充産業労働局長、河内豊同商工部長が出席して受賞者の表彰式を行いました。



表彰状を見せ、喜びを示す「経営革新優秀賞」入賞者

東京都 経営革新優秀賞は中小企業新事業活動促進法による経営革新計画に基づき、新製品・新サービスの

開発に取り組み、経営の顕著な向上を果たした企業に贈られる制度です。三回目を迎えた二十四年度は四百九十社から応募を募り、六社が受賞しました。

中西充産業労働局長は「東京の経済が発展していくためには、受賞された企業の皆さんは東京の中小企業の模範となるような存在。東京の経済の

原動力になる」と受賞企業を称えました。受賞企業のうち今年度は当連合会が受付支援を行った企業が多く、受賞六社のうち五社が当連合会となりました。受賞企業は次の通りです。

- 最優秀賞 井口世（千代田区）
- 優秀賞 II サトウ（国立市）、竹ネイチャーアカデミー・小笠原エコツーリズムリゾート（小笠原村）
- 奨励賞 II タイムインターメディア（新宿区）、ミラック光学（八王子市）、夢道s（八王子市）

資金繰り総点検運動実施中!

資金繰り相談は 商工会へGo!

相談無料 秘密厳守!

商工会は行きます 聞きます 提案します

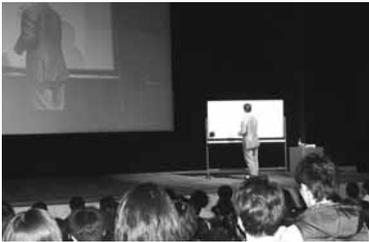
金融円滑化法の期限が目前です

- ◎ 商工会は経営改善計画作成の支援をいたします。金融機関と交渉するにも、まずはしっかりと「経営改善計画」です。
- ◎ 資金繰りの向上、施策・支援策と一緒に考えます。資金繰り緩和策、他の金融支援策（保証制度）、業績の分析と専門家を交えた業務改善など事業者と一緒に考えます。

ご聴講下さい

2月、3月に多摩と島しょ地区の商工会がグループを組むなどして専門家を招いて経営セミナーを開催します。日々の経営にきつとお役に立ちます。希望者は最寄りの商工会にお申し込み下さい。聴講は無料です。

グループ商工会	開催日時	会場	テーマ	講師(敬称略)	内容
清瀬・小平・東久留米・東村山	2月5日(火)	東村山市市民ステーションサンパネル2階コンベンションホール	「売れる商品・サービスの秘密教えます!」 ~ヒット商品から分析するキーワードはこれだ!!~	商品ジャーナリスト/サイバー大学客員教授 北村森	元日経トレンディ編集長でテレビ朝日「ヒットの泉」、TOKYOMX「チェックタイム」などでコメントーターを務める北村先生が講演テーマに沿って消費者相手の勝負どころ、ものづくりの鉄則等、具体的に指南してくれます。
小笠原村	2月9日(土)=母島、10日(日)=父島	小笠原村・父島、母島	POP・広告のセミナー	日本POPサミット協会会長 安達昌人	自店の購買促進と集客効果の向上に繋がるPOP、広告の作成マスターセミナー ※同一内容を父島と母島で開催
大島町	3月6~7日(水・木)	大島町商工会	「税務相談会」 ~所得税・消費税の相談~	税理士 飯沼健朗	税理士による高度な税務・会計支援を必要とする小規模事業者向け個別講習会



来場者と活発な交換があった講演会

また、耳を傾けました。村越政雄 東京都商工会連合会会長を来賓に迎える中、信山重広 会長が挨拶、「講演が経営 またはビジネ

千田琢哉次代創造館代表を招聘して
「四十五周年記念講演会」
400名が参加 東京都商工会青年部連合会

東京都商工会青年部連合会は十月二十日、立川市内のアミューたちかわ大ホールで「四十五周年記念講演会 二十一世紀を勝ち抜くビジネス・経営セミナー」を開きました。今回は記念講演会とあって多くの方に聞いていただくこう、と企画、ビジネス書などで若年層のビジネスマン、事業者に圧倒的人気を誇り「死ぬまで仕事に困らないために20代で出逢っておきたい100の言葉」がTSUTAAYA 2011年ビジネス書ランキング年間一位になるなどしている千田琢哉次代創造館代表を招聘しました。

テーマは「人生を変えるために必要な、たった一つのこと」でした。会員や一般の人などおよそ四百名が



時々、笑みがこぼれた女性部の地域密着型研修会

三商工会とも女性部部长が来訪、発表を行いました。

女性部連合会が
平成24年度地域密着型研修会を開く
富士市、草津町、甲斐市の3商工会女性部が特産品開発事例を発表

東京都商工会女性部連合会は十月二十三、二十四、二十六の三日間、産業サポートスクエア・TAMA(昭島市)の中小企業振興公社で「平成二十四年度地域密着型研修会」を開きました。研修会には多摩地域商工会女性部から三日間で延べ百七十名が参加、特産品の開発、製造、販売を軌道に乗せ、注目をされている富士市、草津町、甲斐市の三商工会女性部の事例発表に耳を傾けました。今回の研修は女性部での今後の特産品開発、会員の事業運営の参考に

説明では開発へのキツカケ、態勢、課題、現状、今後の計画などが紹介されました。例えば富士山ひららでは「米粉の麺づくりは本当に難しい。手が腫れるほど頑張りました」などの話が披露されました。

三日間とも発表の後には懇親会も開き、その中でそれぞれが開発した特産品の試食を行い、それを話題に会員の間で交流も深めました。

千田琢哉講師は講演の結論を「幸せはいつも逆にある」と話しました。千田講師はこの結論について八つの事例から一つひとつを検証していき

富士市女性部が開発したのは「富士山ひらら」、草津町が「草津味とうじうどん」、甲斐市女性部が「甲斐わくわくジャム」、「桑の葉茶」。ひらはら米の粉を原料にした新食感のうどん、とうじうどんは笹の葉の粉を混ぜたうどん、わくわくジャム、桑の葉茶は桑の実、桑の葉をそれぞれ材料にしたジャム、ティーバッグです。いずれも地元で取れるものに着目、それを材料に特産品開発へと結実させました。

「江戸・TOKYO」技とテクノの融合展2012」が開催

当連合会も支援機関エリアに出展

都内の中小企業に新たなビジネスパートナーとの出会いの場を提供、ビジネスチャンスを確保してもらおうという東京信用保証協会主催の「江戸・TOKYO」技とテクノの融合展2012」が十月十七日、東京丸の内の東京国際フォーラムで開



「融合展2012」の開会式
(右から3人目が佐藤文典副会長)

れ、当連合会も支援機関エリアにも出展、「経営革新計画」を中心に来場者からの経営相談に答えました。

情報交差点

多くの人が来場 特産品は完売



昭島市にある、中小企業の技術・経営、農林水産業、職業訓練・人材育成を支援する機関が結集した多摩地域の産業支援拠点、「産業サポートスクエア・TAMA」の各種施設を見学し

同展は今回で六回目を数え、出展は中小企業二百七十二社、支援機関十二機関・団体と過去最高に、また来場者も過去最高の一万一千六百五

市内商業の活性化へ「はむらe市場」事業をスタート

ネット上で家から市内の商店から買物

羽村市商工会

羽村市商工会は市内の商業を活性化させよう、とネットショッピングシステムと宅配システムとを組み合わせ、買物の手間を省き、ネット上で家に居ながら市内の商店から買物ができる「はむら



「はむらe市場」加盟店とそれを知らせる看板

シスターさせました。とりあえず十二の加盟店で始めました。年度末までにはこの加盟店も

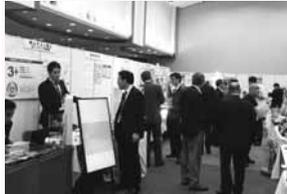
人となりました。当日は開会に先立ち会場で開催式典が開かれ、佐藤文典当連合会副会長も中西充東京都産業労働局長、佐藤広信用保証協会理事長とともにテープカットに臨み、テープに鉄を入れました。

e市場」事業を始めました。忙しくて買物に行けない、欲しいものがあるが、遠くまで行けない・持つて帰れない、市内の逸品は欲しいが、わざわざ行ってまでとは思わないなどの需要に応じて加盟店の売り上げを増やし、市内商業の繁栄を目指そうとスタートさせました。

辛など全部でおよそ二十品目です。用意した品物は昨年同様、完売しました。

製造業の取引拡大などを目指し「第2回武蔵野エリア産業フェスタ」を開催

三鷹商工会、小金井市商工会、武蔵野商工会を主催



三鷹商工会、小金井市商工会、武蔵野商工会の取引拡大、ネットワークの新たな拡大を目指して十一月八、九の両日、

倍へと増やします。e市場はネット上で求めたい品物をネットの加盟店から買える、加盟店に買物に行った時、その加盟店から他の加盟店の品物の注文も可能で改めて他の加盟店に行く必要がない、という仕組みです。将来はカタログからも買物ができるようにすることも計画しています。

お客さんへの宅配は市内で最も大きい牛乳屋さんが行います。加盟店、お客さんとの間の決済は宅配を担う牛乳屋さんが実施する仕組みです。

羽村市周辺には大型店が相次いで誕生しています。放っておけばその影響から市内の商業は衰退していくだけという強い危機感から一昨年末から商業振興委員会で検討を重ね、スタートさせました。

三鷹市内の三鷹産業プラザで「第2回武蔵野エリア産業フェスタ」を開きました。

同展は都心に隣接するなどインフラでは最高に恵まれた環境にある一方で製造業を取り巻く環境は厳しく、この中で今のビジネスに磨きをかけるとともに、新しいことも考え、発展を図っていくよう、と東京都の広域連携事業の補助金を得て実施しています。

出展企業は五十企業・団体、発注企業は三十社を超えました。開会の式典には主催三者のトップが顔を揃えるとともに来賓に三市の市長も出席、それぞれに挨拶を行いました。

それぞれが企画した催しやイベントを楽しんでもらおうと「ウエルカムデー」が十月十九、二十の両日、開かれ、多くの人が来場しました。TAMAに本部のある当連合会もテントを張って伊豆・小笠原の島しょ地域の、また、岩手県など被災県の特産品を机の上に並び、販売をしました。

岩手県など被災県の特産品は東日本大震災支援の一環からそれぞれ現地から取り寄せたものです。当連合会が販売したのは醤油、クサヤ、赤いかの塩

来て! 見て! 知ろう!
多摩の技術力!!

2月8、9の
両日に

「第12回たま工業交流展」

来て! 見て! 知ろう! 多摩の技術力!!。たま工業交流展実行委員会は2月8、9の両日、産業サポートスクエア・TAMA(昭島市東町)内の東京都立多摩職業能力開発センターで「第12回たま工業交流展」を開きます。

今回は143ブースを使って「機械・金属・電気機器」、「環境関連」、「情報関連ソフト開発」、「その他製造業」、「学校関連・協力団体」の出演分野に142企業・団体が出展をします。

同展は工業展としては多摩地域で最大規模を誇ります。前は137ブースに135企業・団体が出展、7,500人の入場がありました。

同展では部品加工技術のPR、製品の展示、情報関連・ソフト開発・環境関連の製品展示のほか、取引拡大、ビジネスパートナー探しのためのビジネスマッチング、著名人による基調講演、高校生の就職支援など多様な企画も予定しています。是非、来場をお待ちします。

多摩・島しょ地域のイベント 大特集 Part48 2月～3月

日程	イベント名	会場	内容	主催者・問い合わせ先
1日(金)～8日(金) ※講座ごとに開催日が違います	やまと塾 (東大和市)	市内商店の店舗等	事業主によるカルチャースクール(まちゼミ)	東大和市商工会 042-562-1131
1日(金)～ 3月24日(日)の 金・土・日	伊豆大島椿まつり 「夜まつり」 (大島町)	元町港船客待合所	スーパーあっこ娘のダンスパフォーマンス、御神火大鼓の披露、大島特産品、地酒などが味わえます	(社)大島観光協会 04992-2-2177
3日(日)	椿の女王コンテストと 椿の女王ミス大島撮影会 (大島町)	大島公園椿プラザ	伊豆大島の伝統衣装を着て、あっこ娘になったコンテスト。参加者の中から可憐な「椿の女王」を選出します	(社)大島観光協会 04992-2-2177
16日(土) 午後2時より	第5回 羽衣の堰 歌謡コンテスト (羽村市)	羽村市生涯学習センター 「ゆとろぎ」	羽村の堰を歌ったご当地ソング「羽衣の堰」の歌唱力を競う。入場無料、直接会場へ(250名収容)	「羽衣の堰」歌謡コンテスト 実行委員会(羽村市商工会内) 042-555-6211
17日(日)	たまろくとご当地 グルメフェスティバルINくるめ (東久留米市)	東久留米市 生涯学習センター (まろにえホール)	多摩6部の5つ(小平、東村山、清瀬、東久留米、西東京)の自治体、JA、商工会地域のご当地グルメ、キャラクター等が集合する食とイベントのフェスティバル	代表事務局 東久留米市市民部産業振興課 042-470-7743 東久留米市商工会 042-471-7577
17日(日)	第42回 伊豆大島 カメラアマゾン大会 (大島町)	開発総合センター前 スタート	10kmコース 5kmコース(参加料無料)	大島町観光商工課 04992-2-1446
22日(金)～ 3月7日(木)	椿の花による 「おもてなし」 (大島町)	三原山頂口特設会場	大島に咲くヤブ椿と園芸種椿の展示、椿まつりポスター展、カメラ・フラワーコンテスト等	(社)大島観光協会 04992-2-2177
24日(日)	黄金井 うまいもん選手権 (小金井市)	武蔵小金井駅南側 フェスティバルコート	小金井市内の特色のあるご当地グルメを模擬店で調理、販売する	黄金井うまいもん選手権事務局= 小金井市商工会 042-381-8765
24日(日)	小平経済フォーラム (小平市)	嘉悦大学	講演会・パネルディスカッション& 異業種大交流	小平商工会 042-344-2311
23日(土)	ウルトラランニング大会 (大島町)	つばき小学校スタート 大島全域	100kmコース 大島2周+三原山 50kmコース 大島1周+海岸通り	大島町観光商工課 04992-2-1446
29日(金)～ 4月15日(月)	はむら花と水のまつり 2013 (前期:さくらまつり) (羽村市)	羽村堰周辺ほか	桜のライトアップ、足湯等のイベントを行うほか、玉川上水に沿って模擬店が出店する予定	羽村市観光協会 042-555-9667

念のため主催者に問い合わせをして日にち、会場をご確認の上、お出掛け下さい。



いわて復興 応援団(員) 大募集

岩手県では、一昨年3月11日の東日本大震災発生以降、復旧、復興に取り組んでおりますが、被害は甚大であり、皆様からの継続的なご支援が必要です。そこで、岩手県東京事務所では「いわて復興応援団(員)登録制度」を創設いたしま

した。岩手の復興を応援する気持ちのある方は、どなたでもご登録いただけます。企業グループ等、個人どちらでもかまいません。登録いただきますと、「団員証」のほか、岩手の復興状況や首都圏で開催されるイベントの情報、岩手の観光情報などを電子メールでお送りします。ぜひ、ご登録いただきますようお願いいたします。

☆登録はこちら <http://www.pref.iwate.jp/~hp0777/ooendan.html>

【お問い合わせ】 岩手県東京事務所 電話 03-3524-8316



被災地応援シリーズ②